

令和5年度 第2回新見市子ども・子育て会議 議事要旨

【開催概要】

開催日時 令和6年1月29日(月) 13時30分～14時30分

開催場所 新見市役所南庁舎1階会議室1C

【出席した委員】 11人

新見公立大学健康科学部健康保育学科	准教授
新見市主任児童委員連絡部会	部会長
新見市小学校長会	会長
新見市保育協議会	代表
新見市放課後児童クラブ	代表
新見市認定こども園PTA	代表
新見市幼児クラブ	代表
新見商工会議所	専務理事
阿哲商工会	会長
新見市教育委員会教育部	部長
新見市福祉部	部長

【欠席した委員】 2名

新見市議会文教福祉常任委員会	委員長
にいみ子育てカレッジ評価委員会	代表

【事務局】 6名

福祉部	健康医療課	次長兼課長
	福祉課	課長
	子育て支援課	課長
		課長補佐
		主任
教育部	学校教育課	課長

(株)ぎょうせい中国支社 ソリューション営業課地域研究員

(株)ぎょうせい中国支社 ソリューション営業課担当課長

1 【開会】

<事務局 開会挨拶>

2 【会長挨拶】

<会長挨拶>

皆様大変お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。

本日は、子ども・子育て事業計画ニーズ調査につきまして、ご協議いただきます。

委員の皆さまのそれぞれの立場から意見をいただきますようご協力のほどお願いいたします。

3-1 【協議事項】

事務局	要綱に従って会長に議事進行をお願いします。
会長	議事1、「子ども・子育て支援に関するニーズ調査の実施について」事務局説明を求めます。
事務局	資料確認、子ども・子育て支援に関するニーズ調査の概要、策定スケジュール説明。
(株)ぎょうせい	ニーズ調査アンケート調査票内容説明。
事務局	資料4、追加設問について説明
委員	小学生調査の問3について、設問にある「出身地」を消していただく、問35のあなたの世帯では、経済的なゆとりがありますか？の選択肢の「かなりある」とかが引っかかる。「まったくない」では子どもは学校に行っていないと思うし、おじいさんおばあさんの収入も含めるので、いいと思うが、「かなりある」は調査としてどうかと思う。
委員	就学前調査の問60について、選択肢は必要なものばかりなのでほとんど当てはまってしまう。他市の取組みなど具体的な施策を設問に取り入れてもよいのではないか。例えば、学童保育の無償化、マイホーム購入助成金、放課後の塾無料開放、屋内遊び施設の充実、妊産婦の医療費の無償化などを設問に取り入れればよりよくなるのでは。 就学前調査にある放課後児童クラブの設問について、小学校で学童利用予定の人のみに聞き取りをするようになっているが、普段は祖父母

	<p>に診てもらおうか留守番させており、長期休暇中のみ学童を希望する人も多い。そういった長期休暇中のみ利用したい人の声を拾う設問が必要ではないか。</p> <p>また、小学校の下校時間などの情報を開示しないと設問に回答するのが困難ではないか。</p>
委員	<p>表紙にある、ご記入にあたっての「一番下のお子さんを対象」を強調して示した方がよい。</p>
委員	<p>就学前調査について、1号認定、2号認定の量の見込みを把握するのに、問21の今後利用したいサービスはどれですかという設問だけでは、量の見込みを把握しにくいのではないか。保護者の就労状況等にもよって把握をするのか。</p>
委員	<p>就学前調査の設問55の収入について調査する根拠はなにか。本当に必要なのか。検討して欲しい。</p>
事務局	<p>1号認定、2号認定の量の見込みについては、集計の際に確実に量の見込みを算出できるように調整していきたい。</p> <p>収入については、新たにヤングケアラーの設問を追加した、その集計の際に、利用したいと考えている。</p>
委員	<p>小学生調査の問38の選択肢にある子どもの学習机について、買う必要が無い、ダイニングで勉強するなど、最近はずり机が必要になるという考えでない人が増えており、選択肢の内容が現状に則していないのではないか。</p>
委員	<p>小学生調査の問29について、放課後等デイサービスを利用される人が増えているので、選択肢に追加して欲しい。</p>
委員	<p>就学前調査の問60について、他の委員からも意見があったように、選択肢にあるものは全て必要なものなので、選択数を3つなどに絞った方がよいのでは。その方が本当に必要とされている事がわかり、今後の対応に取り組むうえでもよいのではないか。</p>

委員	就学前調査の病気の時の対応について、園でも保護者から登園してもよい子どもの状態について相談を受けることが多い。病児保育についてどこまで保護者が認知しているのか、集計データの提供をお願いしたい。
委員	ヤングケアラーについて、中学生ではなく、小学生に聞く必要があるのか。収入を調査する必要は本当にあるのか。
事務局	ヤングケアラーについて知らない人も多い、保護者に認知も含めた調査をしたいと考えている。 今後、市としても子育て支援に取り組んでいく中で、経済状態も含めある程度現状を把握した方が、施策に取り組みやすいと考えている。
委員	未就学の保護者がこのアンケートについて、どれだけ読み込めるのかと思う。字も多く、ボリュームが多い。年収についても同居の家族全員の年収の回答となっており、祖父母などにも聞くのはどうかと思う。小学生調査の問38について、記載されている問では、設問の趣旨が分かりづらい。
委員	小学生調査の問38について、親としてこの項目が達成できないとダメなのかという風にも捉えられる。塾なども行くのが当たり前にはなっているが、送り迎えができない場合や金銭面で行けない場合もある。親によってはこれが達成できていないとダメと捉えかねないと思う。
委員	就学前調査の問34の選択肢に手続がわずらわしいを追加したらどうか。
委員	市議会に対して、夜間保育のニーズ調査を実施すると対応しているので、夜間保育についての設問を追加して欲しい。
事務局	各委員からいただいた意見を精査し、調査票に反映させる。意見への対応及び修正後の調査票を後日、各委員に確認していただき、意見があれば個々に連絡をいただきたい。

3-2 【その他】

<事務局>

- ・新砥保育所及び新郷保育所について、来年度の入所申込がなかったため、令和6年度は休園とすることを報告。

4 【閉会】

<副会長挨拶>